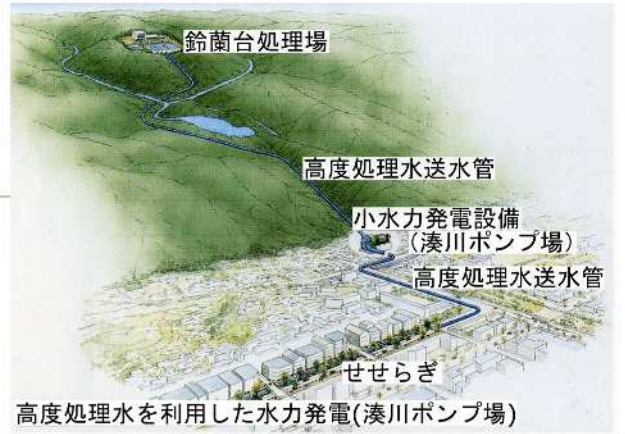




中央処理区全体図



中央処理区

中央処理区は、中央区から須磨区に至る広い地域で、この地域の汚水は西部処理場と垂水処理場の2か所で処理しています。

小水力発電とせせらぎ

鈴蘭台処理場で高度処理した処理水を湊川ポンプ場に送り、高低差を利用した小水力発電設備により発電しています。その電気の一部は湊川ポンプ場で使用し、残りは電力会社に売却しています。発電で使用した高度処理水は、さらに、ポンプで松本地区、菊水公園、夢野の丘小学校前（東山）および新湊川防災ステーションのせせらぎに送水し、地元の人たちの憩いの場として親しまれています。

汚水調整ポンプ

西部処理場の汚水調整ポンプは、処理場の流量調整のため、高松汚水幹線（調整連絡管）の管内に貯留（貯留量約47,000m³）した汚水を、流入水量の少ない夜間に揚水し、処理場に送る役割をしています。

下水道ネットワーク幹線

震災で得た教訓を活かし、処理場間をネットワーク幹線で接続することによって、1つの処理場が被災しても、この幹線を利用して汚水を他の処理場へ送水し、処理することが可能となります。また、増加する中央処理区の汚水を処理するために、ネットワーク幹線を利用して、西部処理場の能力を超える汚水は垂水処理場に送られています。